

滑川東地区の主な提言等と回答

と き:平成22年5月10日(月) 19:00~21:00

ところ:東地区公民館(66人参加)

提言等の項目	主 な 提 言 等	回 答 要 旨
中心市街地の危険な空き家対策	吾妻町では130世帯のうち25軒が空き家の状態であり、危険な空き家対策について町内会としても限界を感じている。	市では、市街地の防犯・防災対策の観点から、土地を含めて所有者から寄附があれば、その家屋について市のほうで解体して更地にし、雪捨て場などに活用してもらう事業を実施中なので、まちづくり課に相談願いたい。
中心市街地の危険な空き家対策	2年に1回、消防署からの依頼で空き家の調査をし報告しているが、消防署の調査と市の調査の関係は？	市では、消防署の調査結果を活用しているところである。
総合計画の基本構想の策定状況	23年度からの基本構想はどうやって作っていくのか？ 市民の意見はどう反映していくのか？ 23年度から10年間の基本構想は途中で変更することはあり得ないのか？	現在、基本構想を市役所内部で策定しているところであり、これを審議会で検討していただく予定である。また、市民の方にも意見を求める予定である。 基本構想は基本的な指針を定めるものであり、基本計画はより具体的なものであるが、途中で変更があっても基本計画の中で対応できると考えている。 住民サイドから、この街をこうしたいという計画をぜひ提言していただきたい。
高齢化等による町内会の運営	中町1区でも、高齢化の進行により近い将来世帯数が半減し、公民館の改修も困難となっており、取り壊しもままならない。 市の補助制度は、新築か増築のみだが、軒数が減っており、まず無理。 町内会の合併もいろいろ障害があって難しい。	公民館建設に関して制度的には、新築か増築のみだが、何らかの対策の必要性は認識している。特に、年金生活者の多い町内会ではきついのは十分理解できる。
高齢化等による町内会の運営	空き家等を活用して、市で町部にグループホーム等を建設してもらい、高齢者等の活動拠点にできないか？	生活視点で考えると、町内の基礎的な部分を保てなくなっているのは確かである。「町内会として運動会に参加できない」、「町内に子供は一人もいない」、「八百屋が近く消えていく」などの声が聞こえてきている。 地籍の問題など課題は多いが、課題解決に向けてこれからも話し合っていきたい。

提言等の項目	主 な 提 言 等	回 答 要 旨
除雪体制	県道は融雪装置があるが、市道はできないのか？ 清水町の郵便局周辺の除雪をもっと細かくできないか？	昭和60年頃に集中的に市道に消雪パイプを整備したが、地下水の枯渇の問題があり、近年は整備できない状況である。また、河川水の活用も水利権の問題で難しい状況である。除雪は市道の66%について実施しているが、拡大が難しい。町内会で除雪機械を活用する補助事業もあるのでご検討をお願いしたい。
市役所の土日の窓口対応	市役所の土日の窓口に関して、職員への連絡体制を十分に。 (水道管の破裂や街灯の球切れなど)	シルバー人材センターに委託しており、電話対応等を改善したい。
住居表示	過去に住居表示の変更について動きがあったが、市としては今後どうしていく方向なのか？	かなり以前に住居表示と町内会について、審議会を開催して協議していただいたが、意見がまとまらなかった経緯もあり、難しい状況である。
図書館と東地区公民館の駐車場	図書館と東地区公民館の駐車場を広くして欲しい。	今年度に予算化したので、7～10台分増える予定である。
寺家小学校の通学路	寺家小学校の踏切から学校までのグラウンド側の歩道を整備して欲しい。 川にフタをされたら困るという意見もある。	児童の安全について、十分に配慮していきたい。
学校施設の耐震化計画	寺家小学校の体育館の耐震化は、いつ頃の計画か？	校舎は、寺家と田中が残っている状況である。 体育館は、寺家、田中、南部、西部が残っており、本年度は田中を予定しており、寺家、南部、西部は耐震診断を終えたので国の補助を活用してできるだけ早く耐震化したい。
桜の植樹	桜の植樹の話もあるが、大きくなった桜の木を伐採したという話もある。	市では、桜の木を21,000本植えようという計画を進めている。